

サンクスギビング礼拝プログラム

2016年11月20日

司会: 福島兄 奏楽: 西井姉 通訳: シーラ姉

前奏 Prelude

賛美 Hymn

使徒信条 * Apostle's Creed

牧会祈禱 Pastoral Prayer

感謝献金 Offering

メッセージ Sermon

『私達は感謝によって変わります』

“We will be changed by thanksgiving.”

賛美 Hymn

頌栄 Doxology

祝禱 * Benediction

*印箇所は起立ですが、起立が困難な方は着席のままです。礼拝メッセージは英語に訳されます。必要な機器を会堂入口にてお求めください。Please feel free to remain seated or sit down when the congregation is asked to stand. The sermon will be translated from Japanese to English. You can pick up a translator device at the entrance of sanctuary.

アッシャー: 福島姉、ピアス姉

グリーター: 須波姉、バークスデル姉

ナーサリー: 西井姉、ストーン姉

チルドレンチャーチ: ラスカリス姉、奏姉

来週、27日の礼拝

司会: 井上兄 奏楽: 大倉姉 通訳: 町田兄

メッセージ: 「見えるところによらず」

賛美: LP254、新聖歌339、

アッシャー: 福島姉、ピアス姉、

グリーター: 須波姉、バークスデル姉

ナーサリー: 川久姉、シーラ姉

チルドレンチャーチ: テリケス姉、慶太兄、奏姉

おしらせ

本日の礼拝後の予定

コーヒーアワー、男子会、婦人会

日英合同執事会、ゴスペルフラ

■今日のサンクスギビング礼拝によろこそいらっしやいました。心より歓迎します。また続けてお越してください。

■今日はサンクスギビング礼拝です。主の御前で感謝を捧げましょう。今週水曜日、午後七時よりサンクスギビングイブサービスがもたれます(定期の水曜集会、木曜集会はおやすみです)。

■今週木曜日、午後五時よりボウト宅にてサンクスギビング、ポットラックディナーを楽しみます。どなたもどうぞ。事前にボウト兄姉に出席することとポットラックについて伝えてください。当日は四時過ぎから集まり、五時辺りから夕食を始めましょう(準備のお手伝いができる方はその旨もお伝えください)。皆で主に感謝し、フェローシップを楽しみましょう!

■来週、礼拝後に礼拝奉仕者(司会者、奏楽者、賛美チーム、グリーター、アッシャー)のミーティングをもちます。該当者をご参加ください。

■2017年1月6日(金)、7日(土)に昨年と同じ場所で(Fullerton)で新年聖会がもたれます。本日、申込書をお配りしました。締め切りは12月11日です。英子姉に申込書とチェックをお渡しください。新しい年、まず主と向き合しましょう!

■理事会では教会駐車場について駐車優先スペース確保の話合いがなされています。ご高齢の方や身体上の理由でフロントパーキング(もしくはバックパーキング)に駐車する必要がある方は八尋ホールの用紙にお名前をお書きください。

今週の予定

23日(水) サンクスギビングイブサービス 7pm

24日(木) サンクスギビングディナー ボウト宅

27日(日) 礼拝奉仕者ミーティング

客不恵

「いつも感謝していなさい」

コロサイ3章15節

生活に役立つようなものが次から次へと発明されていながら、私達の毎日は複雑に、そして増々、忙しくなっています。そこからくる日常のストレスに皆さんはどうやって対処していますか?

中国、上海では富裕層の人達の間でロープを使って高層ビルによじ登り、屋上で夜を明かし、ストレスを発散している人達がいるといひます(スリリングな体験がストレスを発散するというのでしょうか)。また墓地会社がビジネスマンを対象に墓地を訪れるツアーを組んでいるそうです。参加者は墓石のまわりに座り、自分の生活や将来について黙想して心を落ち着かせるそうです。北京のあるレストランではストレスの解消のためにお客さんが床に皿を投げつけて割ることをオプションとしているレストランがあるそうです。もちろん破損の費用は全て割った人が支払わなくてはなりません。

スリリングな興奮・しばしの内省・爆発的な発散は私達のストレスを和らげることを助けてくれるかもしれませんが、それによって私達は心に平安を得ることはできません。ですから、今日からできる、こんなシンプルな処方箋をお勧めします。

処方箋

- 1) 一日を感謝と共に目覚めること
- 2) 一日を感謝と共に過ごすこと
- 3) 一日を感謝と共にやすむこと

こうすればビルによじ登ったり、お墓を徘徊したり、皿を割り、片付ける必要もありません。大抵、私達は感謝することを忘れていきますから、意識してこのことに毎日取り組んでみましょう。私達はやがて心の中で起きている変化に気がつくことでしょう。